



くら た かん じ
倉 田 寛 次

しみんくらぶ
市民クラブ

映画「WOOD JOB」の経済効果は

問 映画「WOOD JOB」の経済効果は、美杉地域にとっても、津市にとってもありがたいことだと思う。

私は経済効果はあると思っているが、実際のところはどうなのか。

また、人が集まらないところに活性はないと考えるが、ロケ地ツアーの状況等はどうか。

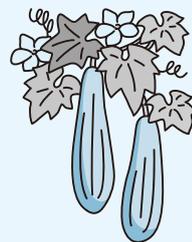
答 映画による効果としては、「WOOD JOB! 神去なあなあ日常記念館」の入場者が開館した15日間で5,816人、1日平均約390人と、大盛況であった。

その影響で、隣にある道の駅美杉の入場者数が、前年度同月比の36.5%増、売り上げも前年度同月比の46.1%増であった。また伊勢奥津駅前観光案内交流施設も入場者数が5月に1,765人で、前月比の32.6%増であったことから、記念館による相乗効果で経済効果が図られたものと思っている。記念館は8月末まで開館しており、これからも経済効果が期待できている。

また、ロケ地ツアーについても、6月分は抽選が終了しているが、7月は370件、890人の応募をいただいている。

●その他の質疑・質問●

- 補助金、負担金、交付金について、正しく交付されているか
- 名松線の復旧工事の進捗状況と今後の利用について



▲映画で実際に使用された御神木等が展示されている記念館

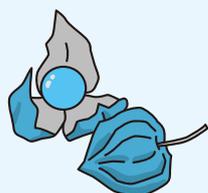


かわ ぐち まどか
川 口 円

けんとくらぶ
県都クラブ

観光誘客への効果がある取り組みは

問 観光誘客について、平成26年度は映画「WOOD JOB! ~神去なあなあ日常~」の公開という目玉的なものがあるが、今後の方向性も含め、観光誘客への効果がある取り組みについて伺う。



答 観光誘客への効果的な取り組みについては、その土地が持っている魅力、心を込めたおもてなし、それらを積極的にアピールする情報発信が必要だと考える。「WOOD JOB!」に当てはめると、美杉の美しい自然や撮影時の炊き出しなど地元の方々のおもてなしとともに、津市としてもシティプロモーションの有効な機会と捉え、ロケ地ツアーなど種々アピールに力を入れてきた。これにより、何もないといわれている津市を実践できたと考えており、自信を持ってこれからも観光誘客に取り組んでいきたい。また、今回非常に良い経験となったことから、是非、映画やテレビドラマについて、これからも誘致に取り組みたいと思っている。

●その他の質疑・質問●

- 中小企業・小規模企業振興について
 - ・中小企業への金融サポートは
 - ・産業振興センターの役割は
- 観光振興について
 - ・意見及び要望への対応は
- 生活・介護支援サポーターについて
- 放課後児童クラブについて
- 雲出古川右岸堤防整備について など



▲今年度かさ上げ工事が着工予定となった雲出古川右岸堤防